

## こだま Q&amp;A



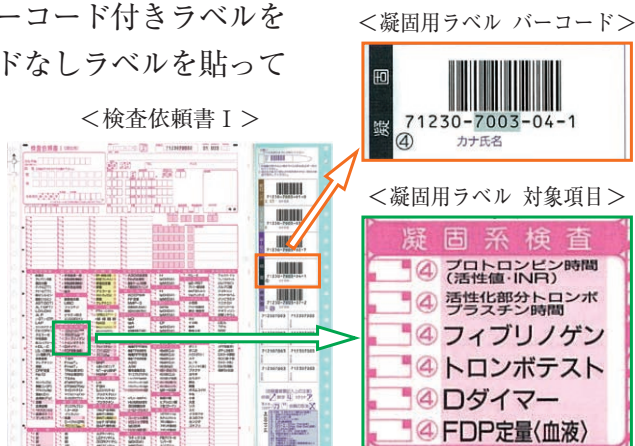
## Q82

検査依頼書 I に凝固のバーコード付きラベル(インフォメーション No.2017-40)が新設されましたが、凝固用ラベルの対象項目はどの項目になりますか。その項目以外の場合や2本以上の場合はどうしたらいいですか。また、その他に注意することはありますか。

## A82

今回新設した凝固のバーコード付きラベルはプロトロンビン時間(活性値・INR)・活性化部分トロンボプラスチン時間・フィブリノゲン・トロンボテスト・Dダイマー・FDP定量(血液)の6項目です(下図)。それ以外の項目は、今までと同様にバーコードなしラベルを貼付してください。また、2本以上の場合、上記6項目は1本目にバーコード付きラベルを貼り、2本目以上はバーコードなしラベルを貼ってください。

凝固検査検体の採血時は、採血直後の十分な転倒混和と規定の採血量(採血管の白線まで)が必要です。また、血液の凝固や規定量過不足により検査不能となる場合がありますのでご注意ください。



お問い合わせ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 担当 血液・尿一般係(血液・凝固担当)

## きやちボール

今回は、特集として疾患別検査ガイド肝疾患2017学術講演会開催報告を掲載致しました。この学術講演会は、疾患別検査ガイドをより有効活用いただけるよう詳細なガイド解説や情報提供あるいは日常診療などの疑問点をディスカッションし解決を図る内容となっています。

12月12日には、9月に発刊致しました膠原病について学術講演会を行いますので、先生方にはご多忙とは存じますが、ぜひご参加いただければと思います。

今後も、先生方の日常診療のお役に立てるよう疾患別検査ガイドを引き続き発刊していく予定ですのでご意見、ご指導よろしくお願い致します。 枡本 健(検査科副技師長)

<広報委員> 谷敷 圭美 / 枡本 健 / 藤井 ひとみ / 三宅 康雄 / 井上 安奈 / 加藤 与旨多 / 藤本 彩咲日

\*本誌はウェブページでもご覧いただけます。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/newsletter>